

調査の概要

● 目的

本調査は、学部生および大学院博士前期課程生におけるキャリア意識・キャリア行動、キャリア教育・キャリア支援の実施効果を把握することで、お茶の水女子大学において、どのような教育や支援の改善を行うべきかについての検討資料とすることを目的とする。

なお本調査は平成 28 年度計画 K6、K14-1 に基づいて実施した。この調査結果を基礎的資料とすることで、今後の改善策の策定を行うことが可能となるが、調査結果は平成 29 年度以降のキャリア教育・キャリア支援などに反映する予定である。

● 調査時期 平成 28 年 12 月から平成 29 年 1 月

● 調査方法

調査方法は、本学のインターネットサイト「Plone」を用いたウェブ上での質問紙調査である。調査開始日に対象となる学生に、各学生が持つ大学の E-メールアドレス宛に、参加依頼のメールを送った。E-メールには、Plone の URL が記載されており、対象者はそのリンクをクリックし、Plone 上のログイン画面から調査画面に移動してもらった。

調査画面の最初の画面では、本調査の概要の説明と、同意確認の説明画面が提示される。対象者は、概要と同意確認について読み、参加に同意した場合に調査画面が提示され回答を得た。

● 分析対象

調査対象者は、平成 28 年度 11 月時点で在学する学部生 2019 名、および大学院博士前期課程院生 482 名、計 2501 名である。このうち有効回答数は、学部生 566 名、博士前期課程院生 149 名、計 715 名である。学年別の内訳は以下の通りである。

表 0-1. 学部別調査対象者数および有効回答数

| | 調査対象者数 | 有効回答数 | 有効回答率 |
|-----------|--------|-------|-------|
| 1 年生 | 489 | 174 | 35.6% |
| 2 年生 | 485 | 121 | 24.9% |
| 3 年生 | 523 | 118 | 22.6% |
| 4 年生 | 522 | 153 | 29.3% |
| 学部計 | 2019 | 566 | 28.0% |
| 大学院博士前期課程 | 482 | 149 | 30.9% |
| 全体 | 2501 | 715 | 28.6% |

● 実施主体：国立大学法人 お茶の水女子大学 学生・キャリア支援センター（調査協力教育開発センター）

● 個人情報について：お茶の水女子大学では、個人情報の管理に関する規程および個人情報の公開に関する取扱要項等の規定を定めて、本学が保有する個人情報の適正な管理に努めている。（http://www.ocha.ac.jp/plaza/info_public/individual/index.html 参照）